



(お知らせ)

令和2年8月4日
統合幕僚監部

海賊対処のために派遣された水上部隊の活動状況について
(令和2年7月)

1 直接護衛

- (1) 護衛回数 3回 (第883～885回護衛)
(海賊対処法に基づく第842～844回護衛)
- (2) 護衛隻数3隻 (海賊対処法に基づく護衛開始以来の累計3,919隻、以下同)

内訳

- 日本籍船 0隻 (累計24隻)
- 我が国運航事業者が運航する外国籍船 2隻 (累計690隻)
(そのうち、日本人が乗船する外国籍船 0隻 (累計50隻))
- その他の外国籍船 1隻 (累計3,205隻)
(そのうち、日本人が乗船する外国籍船 0隻 (累計30隻))

※なお、上記には、海上警備行動に基づく護衛 (第1回～第41回) の実績は含まれていない。

- (3) 各回の護衛実績の詳細については別紙参照のこと。

2 ゾーンディフェンス

- (1) 実施日数 22日 (累計 1877日)
- (2) 確認した商船数 10隻 (累計 19,244隻)

- 3 事案への対処等を行った事例
特になし。



見張りを行う「おおなみ」乗員



警戒監視のため発艦する艦載ヘリコプター